

令和5年度 都立小石川中等教育学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	学習の系統性を重視した言語能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の教科会で年間指導計画について共有、指導事項についての確認をする。 ・6年間の言語能力に関する系統表を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「思考力・判断力・表現力等」の各領域における学習過程を明確化した授業を実施する。 ・「考えの形成」に関する指導事項に取り組む。
地歴・公民	社会的事象について「多面的・多角的な見方」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的諸事象を多面的・多角的に捉えるために有効な教材を開発し、授業を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象を批判的に捉え、既存の見方とは異なる見方ができるようになるような授業の実践する。
数学	主体的・対話的な学びが実現できる数学的活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒どうしの学び合いや教え合いが進むような教材を開発する。 ・生徒が興味・関心をもって能動的に取り組むことができる教材の開発と、その教材を用いた授業法を研究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学びが実現できたかどうかの評価を取り入れた授業を実施する。
理科	SSH指定校として、国際社会でリーダーとして活躍できる科学的素養を育む学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目専門教員がそれぞれ授業を担当し、発展的な内容を取り入れながら、前期課程で7割以上の授業において実験や観察を取り入れる。 ・中高6年間を通じた課題研究に取り組む。 ・理科教員授業の自由な相互参観を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自主的な研究活動を継続的に行うことができる場の提供、フィールドワークの実施を行う。 ・大学、研究機関と連携したサイエンスカフェなどの科学イベントの実施を行う。 ・5年の学校設定科目Adv.小石川サイエンスを開発する。
英語	4技能5領域の力を総合的に活用できる力及び、主体的、協働的に学ぶ態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年で毎学期にパフォーマンステストを実施する。 ・各学年でグループ発表、ディスカッション、ディベート等の活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリアやシンガポールの現地校と交流する。 ・スピーチやディベート、英語劇大会に参加する。